

第6回アジア原子力協力フォーラム（FNCA）大臣級会合の開催について

平成17年11月22日
原子力委員会

我が国と地理的・経済的に密接な関係のある近隣アジア地域各国との間で、原子力に関する地域協力について意見交換・情報交換を行うため、FNCA 大臣級会合を我が国主催で毎年開催している。

第6回会合は主要テーマとして、「アジアにおける原子力人材養成に関する協力」及び「科学技術と原子力」について、大臣級参加者による意見交換を行う。

1. 主催

内閣府・原子力委員会

2. 開催時期

平成17年11月30日（水）～12月1日（木）

3. 開催場所

東京（椿山荘）

4. 参加国

オーストラリア、中国、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、日本

<参考>

第1回大臣級会合：平成12年11月タイにおいて開催

テーマ「原子力利用の推進」、「原子力安全」、「地域原子力協力の推進」

第2回大臣級会合：平成13年11月東京において開催

テーマ「持続可能な発展と原子力」、「放射線利用分野における協力のあり方」

第3回大臣級会合：平成14年10月韓国にて開催

テーマ「人材養成戦略」、「持続可能発展と原子力」

第4回大臣級会合：平成15年12月沖縄にて開催

テーマ「放射線・ラジオアイソトープ利用の社会・経済的効果の増大」、「持続可能な発展と原子力エネルギー」

第5回大臣級会合：昨年12月ベトナムにて開催

テーマ「アジアにおける原子力人材養成に関する協力」、「FNCAの今後」

プログラム（案）

平成 17 年 11 月 30 日（水）：上級行政官会合（SOM）

平成 17 年 12 月 1 日（木）：大臣級会合

【午前セッション】

9:30 - 10:00 オープニングセッション（開会挨拶等）

10:00 - 12:00 カントリーレポートの発表
（各国の原子力研究開発利用政策の発表）

12:00 - 13:30 昼食

【午後セッション】

13:40 - 14:00 SOM の報告と FNCA 活動の報告

14:00 - 15:00 円卓討議 トピック 1
「アジアにおける原子力人材養成に関する協力」

15:20 - 16:20 円卓討議 トピック 2
「科学技術と原子力」

16:50 - 17:20 総括セッション（サマリー採択等）
閉会挨拶

第6回FNCA大臣級会合 各国主要出席者(11/22時点)

[日本]

松田 岩夫

科学技術政策担当大臣

[オーストラリア]

Dr. Ian Oswald Smith

オーストラリア原子力科学技術機構(ANSTO)
理事長

[中国]

Mr. Sun Qin (孫 勤)

中国国家原子能機構(CAEA) 主任

[インドネシア]

Dr. Hudi Hastowo

研究技術省 官房長

[韓国]

Dr. Seok-Sik Choi

科学技術部(MOST) 次官

[マレーシア]

Dr. Jamaludin Jarjis

科学技術革新省(MOSTI) 大臣

[フィリピン]

Dr. Estrella Fagela Alabastro

科学技術省(DOST)長官

[タイ]

Dr. Manoon Aramrattana

原子力庁(OAP)長官

[ベトナム]

Dr. Le Dinh Tien

科学技術省(MOST) 副大臣